

令和5年第4回定例会一般質問通告事項

9 月 6 日	松原正侍議員（市民連合）	質問方式：一括質問方式
	<p>1 マイナンバー情報の総点検について</p> <p>(1) 中間報告は、一定の時点での全国の地方自治体のマイナンバーのひも付け方法に係る業務実態の調査を集約したものと思いますが、尾道市ではどのような照会があるか</p> <p>(2) 尾道市において、いわゆるマイナンバー関連で誤登録により個人情報漏洩などの事例はあるか</p> <p>(3) いくつかの自治体で発生したような「コンビニで住民票を取得しようとした場合に、他人の住民票が誤って交付された事例」は、尾道市ではどうか</p> <p>(4) 総点検について尾道市ではどのような業務が該当になっており、どのような点検方法となるか</p> <p>(5) 国は、全国の地方自治体に対して11月までに総点検を完了するよう求めています。地方自治体の中には「膨大な件数の情報をその期限までに点検することは、非常に厳しい」と懸念を示したところもあるようですが、どの様にお考えか</p> <p>(6) この総点検にかかわる経費は、当然に国が措置すべきと考えるが、どのようになっているか</p> <p>2 「まちじゅう図書館」について</p> <p>(1) 令和5年度の主要事業においてスマート公民館整備事業を計画しているが、現在の市内26館のWi-Fiを整備する計画の進捗状況をお聞きする</p> <p>(2) 全ての公民館にWi-Fi環境が整うにあたり、先ず、全ての公民館で電子図書サービスが使える環境を整えてみてはどうか</p> <p>(3) 公民館に無料で使えるタブレットなど配置して、気軽に電子図書に触れる機会を作ってはどうか</p> <p>(4) 各公民館に開館時間に受付できる図書館蔵書の貸出窓口を設置し、蔵書検索機（OPAC）を配置し、公民館で各図書館の蔵書の予約ができ、読みたい本の貸し出し、返却を公民館の開館時間で出来るようにしてはどうか</p> <p>(5) 将来的には、市内のスーパーや、飲食店とタイアップして、その機能が利用できれば、「まちじゅうが図書館」となり、本に触れる機会が増えると考えます。 このような「まちじゅう図書館」という仕組みについて、教育委員会の考えをお聞きする</p>	